

**Monthly Repo. ならやま**

八木 順一

**5月26日(木) 活動 曇り 64名**

午後からは雨、との予報だったが、幸いにも雨にあわず、最後まで活動が出来た。打ち合わせでは、新年度最初の活動となったため、先日行われた総会関係の連絡や役員の紹介が主なもので、いよいよ新しい年度が始まったという感を改めて強くする。里山Gは第5地区の松の処理に、エコGは夏野菜の収穫や支柱たてを中心に取り組む。また景観Gは彩りの森の草刈りのほか、ビオ班は池の周りの草刈り、花班は菜の花の撤収のほかパト班も第2コースの巡回等の活動を行う。

**6月2日(木) 活動 晴れ 73名**

梅雨間近とは思われないさわやかな気候に恵まれ、多くの会員が活動に参加。朝一番にシイタケのほだ木の本ふせ作業を協働作業で行った。その後、里山Gの里山林整備をはじめとして、エコGの来週実施予定の田植えに向けての諸準備、そして景観Gの草刈りやビオ班の水生生物調査が行われる。また花班は植物の植え替え、パト班のミーティングと巡回等、貴重な時間を十分活用する。打ち合わせでは今年度策定された当会のキャッチフレーズとロゴマークの紹介が行われる。今年一年も充実した活動にしていきたいものだ。

**6月9日(木) 活動 曇り 58プラス25名**

恒例の田植え。田植え日和の中で、今年は佐保台小5年児童と当会会員との合同の田植えになったが、児童の興奮ぶりにはびっくり。10月の収穫期が楽しみである。打ち合わせでは、田植えの段取りのほか、6月、7月実施予定の諸行事への参加要請が行われる。また、マムシやスズメバチが姿を見せたとの情報も寄せられ、注意を喚起する。各Gでは田植えを中心に、枯れ木の処理や畑の整地、花の植え替えや草刈り、そして観察路の笹刈り等に貴重な一日を費やす。昼食時や終礼時には柿の葉すしや草もちが供せられ、うれしいひと時となった。有難い事である。また、梅の実が沢山収穫できた。

**6月16日(木) 活動 曇り後雨 38名**

午前中は天気ももって、なんとか作業も出来るのではないかと、といった淡い期待も裏切られ、10時過ぎには雨が降り出した。そのため、午前中の作業もそこそこに切り上げ、12時前には作業終了。また、参加者も少なく、G同士で協力しながら作業を進めたところもあった。7月のイベントの自然工作の準備に励むグループ、観察路の草刈りに汗を流すグループといろいろだったが、それでも十分成果も上がったようである。雨の中、近大から北川先生や学生が来訪。池の中に貝を放す作業を行った。順調に生育することを願いたい。



6月2日  
一斉作業の様子

